

Title	平成24年度事業報告
Author(s)	
Citation	癌と人. 2014, 41, p. 60-62
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/36344
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

平成24年度事業報告

公益財団法人 大 阪 癌 研 究 会

- 1. 癌に関する研究を行う者に対する研究助成(定款第4条第1項第1号)
 - (1) 一般学術研究助成について

「悪性腫瘍の診断と治療に関する基礎的並びに臨床的研究」をテーマに、一般学術研究助成の対象者を全国の癌研究機関から公募したところ46名の応募者があり、慎重審議のうえ優秀な12名に研究費を助成した。

公募時期 平成24年6月8日~8月31日

助成決定 選考委員会及び理事会で審議決定

助成対象者 12名(別紙1のとおり)

助成金額 1人50万円 総額600万円

(2) 癌臨床試験研究助成について

癌の予防、診断及び治療に関する研究の連絡・提携の促進を図り、癌の医療の進歩 普及に貢献するため、癌に関する研究・シンポジウム・講演会・研究会等に必要な経 費の助成申請に対し、慎重審議のうえ次のとおり助成金を交付した。

公募時期 平成24年4月~平成25年3月

助成決定 選考委員会及び理事会で審議決定

助成対象者等 8件(別紙2のとおり)

助成金額 51.785 千円

2. 癌に関する知識の普及・啓発活動(定款第4条第1項第2号)

癌に関する知識の普及・啓発活動の一環として、会誌「癌と人」第39号を刊行し、全国自治体の健康管理センターや図書館等に無償で配布し、一般市民の閲覧に供した。また、大阪大学の協力を得て、「癌と人」のバックナンバーの電子版を大阪大学機関リトジポリーOUKA(楼華)に掲載し、インターネット上での閲覧の促進を図った。なお、第39号の刊行時期、刊行部数は次の通りである。

· 刊行時期: 平成24年5月

• 刊行部数: 4,500部

平成 24 年度「一般学術研究助成」助成対象者一覧

氏	名	所 属 機 関	研 究 テ ー マ		
上田	健	広島大学 原爆放射線医科学研究所	造血器腫瘍発症におけるポリコーム複合体 PRC2 構成因子 EED の機能解析		
小原	直	筑波大学医学医療系	骨髄異形成症候群における造血支持細胞の 異常および病態解明		
河原	康 一	鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科	In vivo イメージング技術を用いた核小体ストレス応答の制御機構と発癌における役割の解明		
菊池	次 郎	自治医科大学 分子病態治療研究センター	ホモピペラジン化合物による新規プロテア ソーム阻害剤経口薬の開発		
國件	慎 治	慶應義塾大学医学部	新規癌治療戦略開発を目指した分裂後期促 進複合体(APC/C)の活性制御機構解明		
小幅	6 健 一	東京医科歯科大学 難治疾患研究所	癌抑制遺伝子型 microRNA の機能的スクリーニングと核酸医薬への応用		
高橋	秀 尚	北海道大学大学院 医学研究科	新規の転写伸長制御因子 Med26 と急性白血 病との関わりについての研究		
村上	正 晃	大阪大学大学院 生命機能研究科	IL-6 アンプによるガン細胞の制御		
山幅	5 目	九州大学 生体防御医学研究所	新たな結核菌受容体を介する抗腫瘍活性増 強の試み		
山本	雅裕	大阪大学 微生物病研究所	インターフェロン誘導性遺伝子GBPの発癌 機構・癌細胞浸潤機構における役割の解明		
吉村	健太郎	山梨大学大学院 医学工学総合研究部	質量分析装置を用いた迅速癌診断装置の開発		
Richar	d Wong	金沢大学理工学域	大腸癌の発生・進展における核膜孔複合体 因子の役割の解析		

平成 24 年度 「癌臨床試験研究助成」助成対象者一覧

(単位:千円)

研究等の名称	研究代表者	助成金額	備考
大阪真菌症臨床研究グループ	林邦雄	2,850	25 年度へ継続
Kansai Myeloma Forum	金倉譲	28,500	25 年度へ継続
大阪地区の悪性リンパ腫についての他施 設共同臨床研究	日野雅之	8,075	
上部消化器症状研究会	三輪洋人	5,700	25 年度へ継続
OPRT研究会	落合 匠	950	
癌治療における椎茸菌糸体抽出物の有用 性検討会	螺良英郎	3,800	23 年度から継続 助成合計額 8,550 千円
第19回大阪がん検診治療研究会	阪本康夫	200	
癌治療における椎茸菌糸体抽出物の有用 性検討会	螺良英郎	1,710	25 年度へ継続
合 計 (8件)		51,785	